Confidential

誰もが価値共創し合える持続型社会

～自由につながるソーシャルイノベーション～

未来をつくるNWを考える会
次世代リーダーG
Team BTB

目次

■TeamBTBのご紹介

■ターゲットライフシーン

理想の未来～価値共創社会～

■BTBプラットフォームとは

■実現ロードマップ

我々の取り組みと政策的対応の必要性

■提言内容

■まとめ

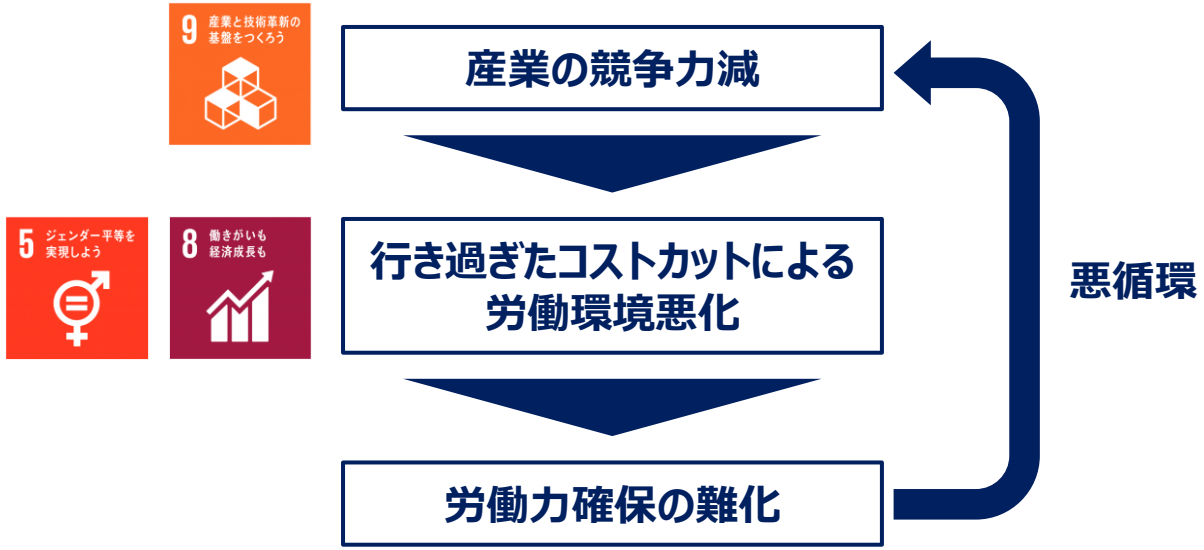
着目した社会課題

福祉的な課題

- 人口減少により、国/自治体が提供する福祉に限界がきている
- 都市への人口集中により、民間サービスの質に格差が生じている

経済的な課題

- 行き過ぎたコストカットによる、労働環境の悪化
- 自動車産業の次の、日本を支える次の産業がない



Confidential

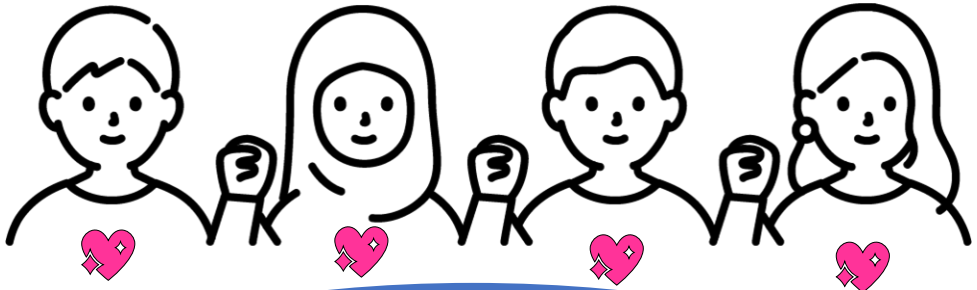
ターゲットライフシーン

自分の持っている
価値に気づく

自己
肯定感

新たな**学び、チャレンジ**と出会える

自己
実現
機会



BTB
プラットフォーム

価値提供で**たくさんの人とつながれる**

安心感
幸福感

社会貢献活動を
活発化する

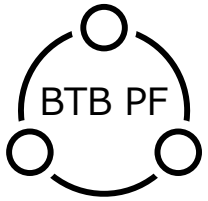
企業
価値

モデルケース

【提供できる価値】
・大学生相当の学力
・一人暮らしノウハウ
・アートやデザインの知識技術
・**手芸**の技術

【提供されたい価値】
・アートで表現できるテーマ
・同世代の大学生何してるのか
・家族との距離の取り方

マッチング



【提供できる価値】
・料理
・レシピ伝達
・子育て術
・寒い地域で暮らす術

【提供されたい価値】
・**手芸**
・新しくチャレンジできること

※PF＝プラットフォーム

ステータス	
年齢	18歳・女性
出身地	大分県別府市
在住地	東京都調布市
学歴	大学1年生
仕事	アルバイト
サークル	美術部
趣味	手芸・美術館巡り・コスメ
家庭	一人暮らし下宿
やりたい事	アートを使って何か発信したい

ステータス	
年齢	78歳・女性
出身地	青森県
在住地	青森県
学歴	高卒（地元の高校）
仕事	専業主婦
趣味	料理・孫とのふれあい
家庭	夫・長男・長女
やりたい事	料理を教えたい、オリジナルレシピを共有したい

Break The Barrier Platformとは

1. BTBプラットフォームの概要

2. ビジネスモデル

BTBプラットフォームとは

■コンセプト：価値とニーズを自由にマッチングさせるソーシャルプラットフォーム

■メリット

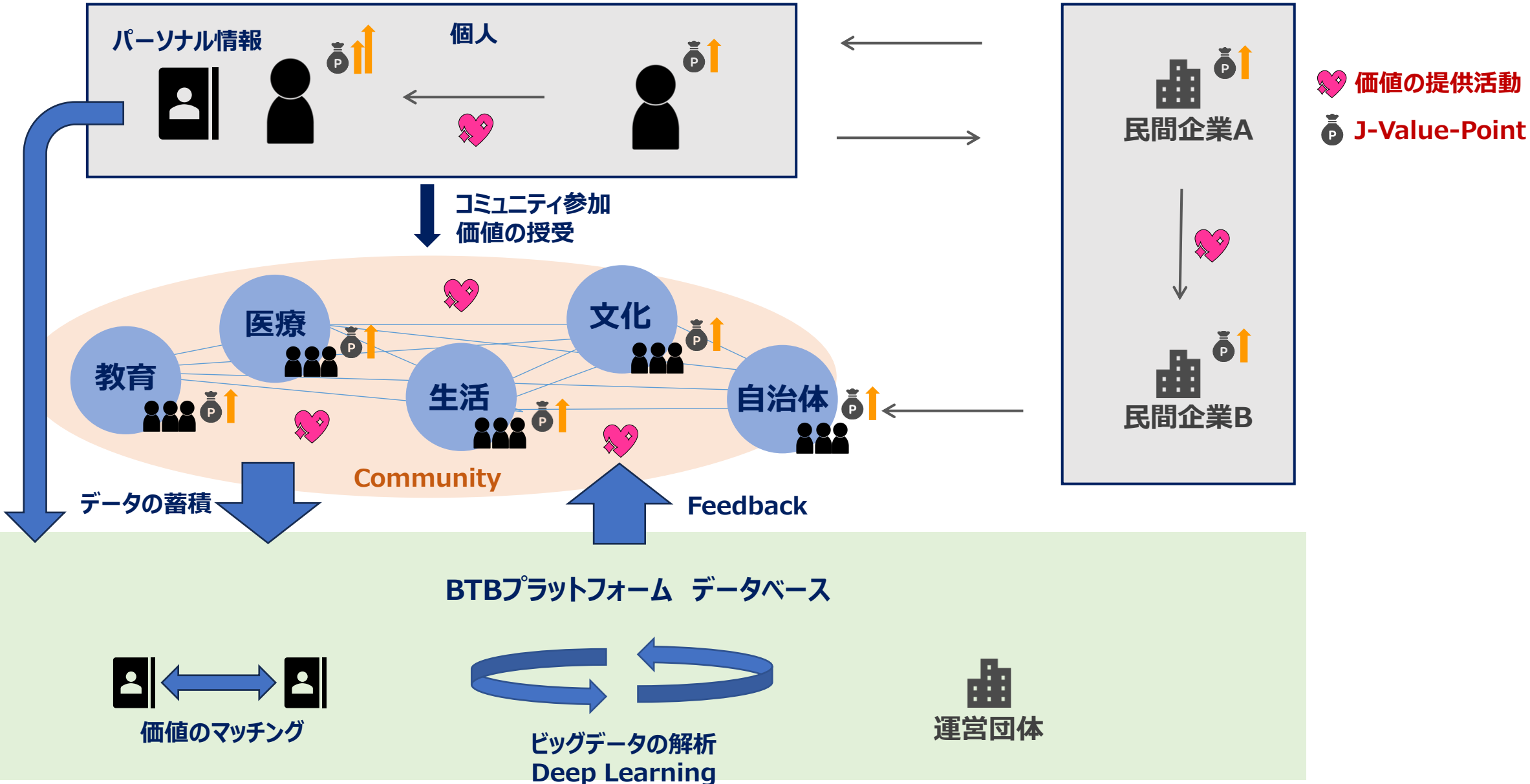
①これまで評価されなかった価値・善行にポイントが付与される

②他者と繋がることで自分のやりたいことが実現できる

③ポイントを貯めてお得なサービスを受けられる

みんなで徳を積む社会

BTBプラットフォームの概略図



BTBプラットフォームのルール①

■ 参加自由

■ ポイントコンセプト：Give＆Give（たまる一方）

▶個人

- 価値を提供した時・いいことした時にポイントがもらえる権利（後ほど国から付与）
- ポイント総量によってステージが設定される
- ステージにより受けられる優遇が変化
- 個人間はポイントをお金で購入することができない
- ポイントをたくさんためると、称号がもらえる（例：挨拶マイスター） ＝自分の価値の発見につながる
- 自分の属性を登録すると、自分の価値がラベル化される（例：編み物が得意）

▶企業

- 毎年一定数のポイントが国から付与される
- 毎年のノルマがある（毎年稼がなければならないポイントがある）
- 企業間はポイントをお金で購入することができる
- 企業からもらえるポイントは企業ごとに設定が可能
- 企業が主催した社会奉仕活動（森林植えるPJ）は主催企業と参加者（個人）の両者にポイントが付与される

プラットフォームのルール②

■ 優遇例
- この後のスライドでご紹介

■ ポイント授受のルール
- 同一人物から受け取れるポイント権利の上限がある
- 一定ポイント権利以上の場合は審査が必要
- 1日にやり取りできるポイント上限がある
- 個人間のポイントやり取りは、ポイント与える人が設定可能（１～３ポイント）
- やり取りの媒体は導入期はスマホ（将来的には感情を読み取るデバイスによる自動化）
- ポイントは一定期間でリフレッシュされる（インフレ防止）

■ 記録される情報：提供した価値のラベル（例：挨拶されてうれしかったよ）、回数、ポイント数、

プラットフォームの優遇例

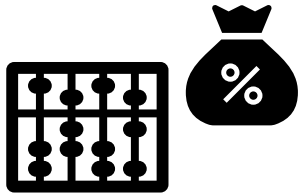
■ J-Value-Point保持数に応じた優遇

公共交通機関の割引運賃

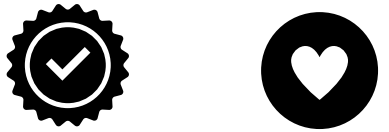
キャリア形成時の価値基準

高校・大学の推薦入試枠

加盟店の限定サービス



税率の優遇制度



国認定の実績ラベル付与

（お助けマイスター、ボランティアマスターなど）

BTBプラットフォームのビジネスモデル

■ 個人の参加モチベーション

・多くのポイントを保有すると優遇が増える。

・ポイント保持者はカッコいい！

■ 企業の参加モチベーション

・J-Valueポイントの多さが企業価値につながる。

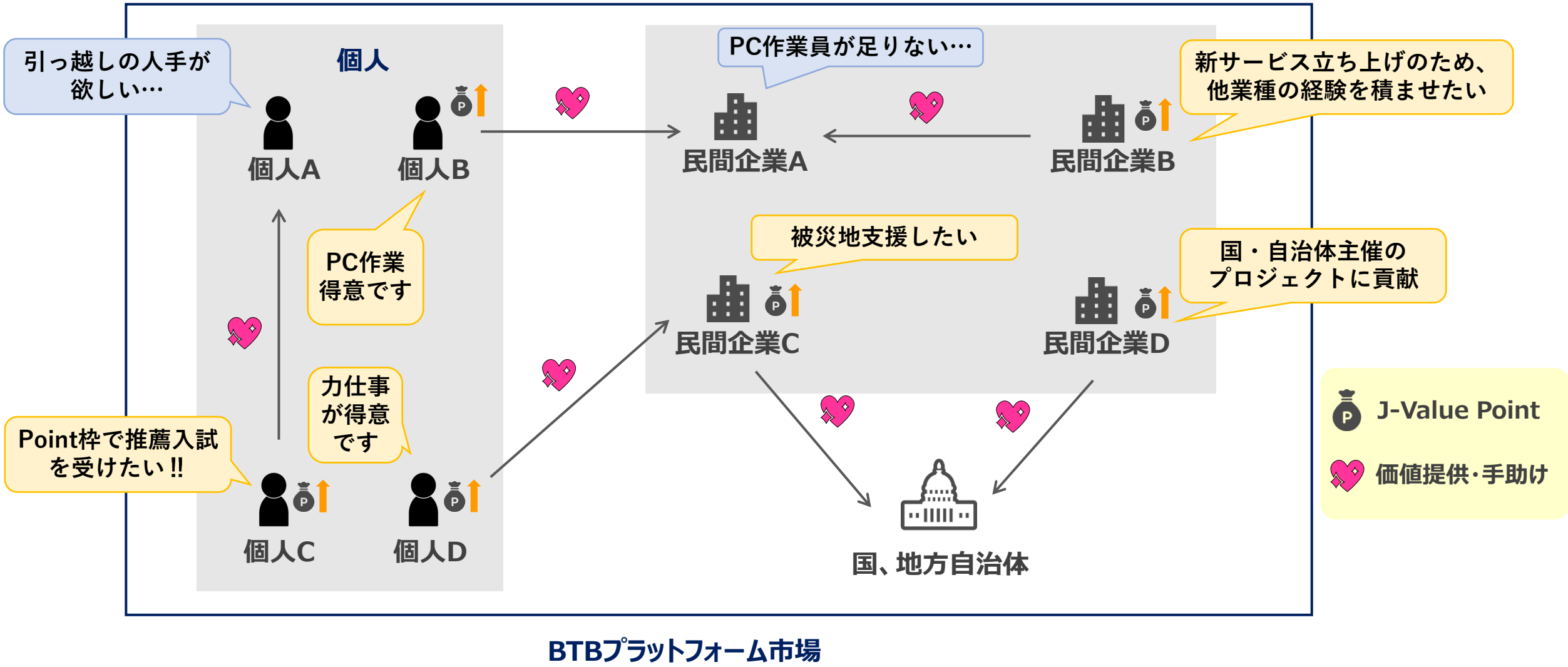
・企業のCSR活動が意識的に増え、目に見える価値になる

・J-Valueポイント達成率が高い会社が、補助金や国主導のプロジェクトに参加可能できるといった特典がある。

・ポイント制度に参入することで、ポイント活用した人材採用制度などを利用できる

BTBプラットフォームのビジネスモデル

■ J-Value-Pointと価値の受け渡し



BTBプラットフォームのメリット

BTBプラットフォームでできること

新しいパーソナルデータの収集・ラベリング
- 人やモノの属性のデータ化
- 形のない動作のデータ化

個人番号に紐づいた匿名デジタル基盤
- 匿名でありながらターゲティング、ブロードキャストが可能なプラットフォーム
- 国主導による完全性のあるセキュリティ基盤

無形価値の評価
- J-Value pointの取引履歴・総量
- ユーザーごとの実績ラベル付与

情報仲介・共有
- 需要供給のマッチング
- 技術やリソースのシェアリング

個人・企業・国のメリット

個人
- 自身の価値発掘、クリエイター創出
- 公平性のある価値提供
- 意識せず必要なデータだけが保存
- 本当に感じていること、言葉にできなかった事をデータ化

企業・団体
- 広告不要な技術・サービスの提供、受容
- 効率的リクルーティング
- 全国民の匿名ビッグデータを活用した新規ビジネス創出
- 価値化の難しい技術・サービスの横展開

国・地方自治体
- 公共福祉サービスの人材不足解消
- 地域格差の是正
- 内製ノウハウの横展開、生産性向上
- 無価値サービスの有償化によるGDPの向上

実現に向けた取り組みとご協力いただきたい内容

Step 01

関連法律の見直しと必要技術の開発

- BTBPFシステム機構初期参画企業選定
- BTBPFの要件定義
- 通信インフラ増強
- J-Value標準化仕様策定
- サイバーセキュリティ技術開発
- 小規模トライアル開始

ご協力いただきたい内容

- **BTBPFシステム機構設立の法整備**
- マイナンバー法
- 個人情報保護法
- 電気通信事業法
- 国策PFの規制緩和

~2027

Step 02

BTBPF設計構築と本格的運用開始

- BTBPFの設計・構築
- 自治体・公共サービスへの展開
- 普及キャンペーン

ご協力いただきたい内容

- **自治体・公的機関への展開支援**
- 知的財産基本法の変更
- **各J-Value Point優遇制度の施行**
  - 公共交通機関
  - 高校・大学等教育機関

~2030

Step 03

BTBPFの運用拡大と収集データの高度化

- より高度なデータ収集デバイス・システムの開発, 販売
- BTBPF対応デバイスの認証制度
- 格差是正への施策

ご協力いただきたい内容

- **希少価値データ保護**に関する取り組み支援

~2033

政策提言

関連法の見直し・整備

①BTBPFシステム機構設立の法整備

- 国策デジタルプラットフォームを構築する
- 地方公共団体情報システム機構同様の組織を発足する

②マイナンバー法の改正(必要に応じて)

- BTBPFではブロックチェーン型管理を基本とする

③個人情報保護法の改正

- 特定サービス利用時にマイナンバー情報を取り扱える
- J-Valueや個人の価値情報を個人情報として定義する

④電気通信事業法の改正(必要に応じて)

- 他分野からの参入を想定した無線局免許申請のデジタル化

⑤知的財産基本法の改正(必要に応じて)

- 人間の動作や姿形に対する情報の権利を保護する

⑥特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上

- 国策デジタルプラットフォームに対する特例制度を設ける

技術支援

①サイバーセキュリティ技術開発支援

- サイバー攻撃からPFを防衛するための技術開発
- 情報のやり取りの安全性・信頼性を確保する暗号術の開発

②サイバーセキュリティ情報共有体制

- 重要インフラ事業者と政府その他民間事業者間でのサイバー攻撃に関する情報を収集・分析・共有体制構築
- 基本的リテラシーの向上

普及支援

①J-Value Point優遇制度に関する支援

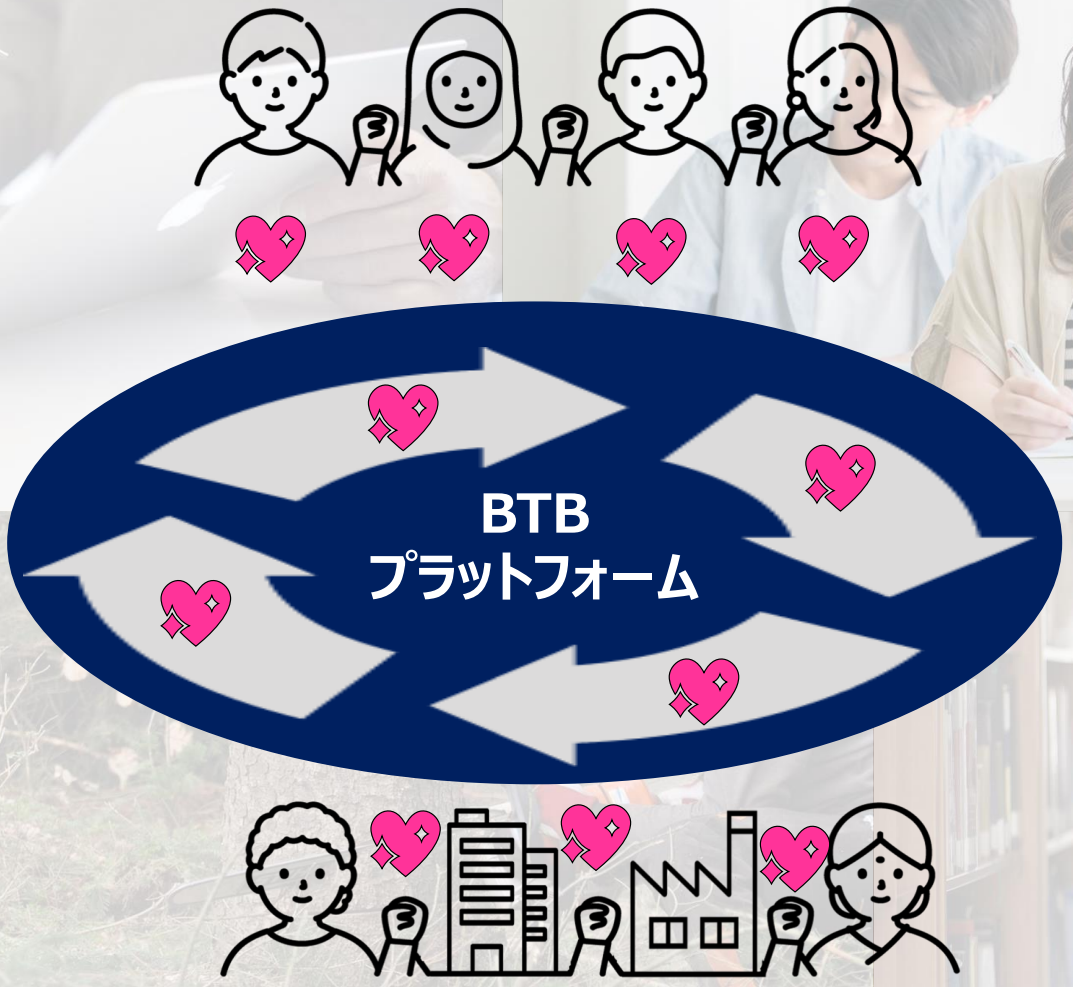
- 公共交通機関の割引制度支援
- 高校・大学等教育機関への優先枠
- 民間企業の優遇制度に対する支援

②BTBPF利用者増加に向けた支援

- マイナポイント類似のキャンペーン等の支援

Confidential

誰もが価値共創し合える持続型社会の実現



Appendix

4つの障壁をブレイクスルーできれば・・・

■ 個人の課題だけではなく、社会の課題解決にもつながります。

個人の課題

学びを続けたい

どこに住んでいても、言語にとらわれず多種多様な学び（習い事）を受けられる

スキルを伝えたい

跡取りがいなくても、代々伝わる技術を継承する相手がみつかる

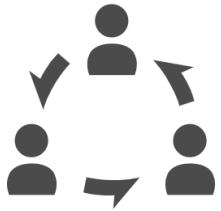
社会の課題

物流の2024年 問題

スポットでトラックドライバーが見つかる

高齢化社会 問題

年齢にとらわれない人とのコミュニケーションにより、健康寿命が延びる。
孤独な老後を迎えずにすむ。



教育格差 問題

どこに住んでいても質の高い教育が受けられる遠隔大学が設立できる

医療格差 問題

自治体、病院機関を越えた患者支援で、田舎でも充実した医療やサポートを受けられる。

個人モデルケース１（静岡県南伊豆町在住 田中さん）

都心から南伊豆町に移住してきて林業で生計を立てている男性。妻と小学4年生と2年生の子ども二人を養いながら、自然の中での生活を満喫しています。仕事は南伊豆が中心ですが、週に2度ほど静岡県東部の中心街である三島市や沼津市を訪れます。最近の悩みは子供の教育地方格差。子どもを都心の大学に入学させることを考えると、田舎には良い塾が少なく、都心の子どもに比べ学力の伸び悩みが心配です。仕事では最近キノコ栽培も始めました。伊豆は2018年に世界ジオパークにも登録され、観光客が増えており、これを機に伊豆の魅力をもっと伝えていきたいです。

ステータス	
年齢	35歳・男性
出身地	東京都江東区
在住地	静岡県南伊豆町
最終学歴	大学（農学）
仕事	林業（民間企業）
趣味	ドライブ・ダイビング
語学	日常会話レベル・TOEIC800
家庭	妻・長男・長女
やりたい事	伊豆の魅力を発信したい

モデルケース２（岐阜県在住 加藤おばあちゃん）

岐阜県在住で、78歳の専業主婦。結婚して50年以上が経ち、夫とは共に幸せな日々を過ごしている。家族には、優れた料理人である息子と、美容師の娘がいる。孫たちとのふれあいも楽しんでいる。若い頃は事務職に従事し、その後は家庭に専念。

趣味の料理は、創造性を活かす素晴らしい手段で、新しいレシピやテクニックを試すことが日課となっている。食卓を囲んで家族や友人とのほほ笑みあふれる時間が至福の瞬間。これからチャレンジしたいことは手芸で、お手製のマフラーを孫に作ってプレゼントしたい。

ステータス	
年齢	78歳・女性
出身地	岐阜県
在住地	岐阜県
最終学歴	高卒（地元の高校）
仕事	専業主婦
趣味	料理・孫とのふれあい
家庭	夫・長男・長女
やりたい事	料理を教えたい、オリジナルレシピを共有したい

個人モデルケース３（東京都調布市在住 佐藤さん）

大学進学に伴って上京してきた女子大学生。今年から家族と離れ一人暮らし。大学では美術サークルに在籍し、アートやデザインに興味を持っている。趣味は手芸やコスメで関連する動画コンテンツを消費している。最近の悩みは、興味のあるアートで何か表現・発信したいが何が良いかもやもやしている。東京での生活が新鮮で楽しい一方、地元から離れることで友達や家族との距離感が気になる。学業とアルバイト、サークル活動等の時間管理やストレスが悩みの種。(Chat-GPT3.5)

ステータス	
年齢	18歳・女性
出身地	北海道函館市
在住地	東京都調布市
学歴	大学1年生
仕事	アルバイト
サークル	美術部
趣味	手芸・美術館巡り・コスメ
家庭	一人暮らし下宿
やりたい事	アートを使って何か発信したい

企業組織モデルケース１（私立大学A）

都内にある私立大学Aは約500名の教職員と約5,000名の学生を抱えている。夏のオープンキャンパスを終えた７月末～８月末までの１ヶ月は業務が減る時期でもあり、夏季休暇や来期の計画策定などに時間を当てている。また多くの学生は夏季休暇を満喫したり、スキルアップに努めている。大学では教職員・学生のスキルアップや副業、アルバイトの選択肢を拡げる観点から、他企業での短期的な出向を取り入れたい。また一方で11月～3月頃では人員不足が顕著なため、一時的な出向を受け入れたい意向もある。

ステータス

業種	学校法人（大学、大学院）
所在地	東京都八王子市
従業員数	教職員500名 学生5,000名
主なサービス	大学、大学院
繁忙期	11月～3月
閑散期	7月末～8月末
組織の意向	学生や教職員の収入源、スキルアップの選択肢を拡げるために、他企業での短期的な出向やアルバイトを認めていきたい。

企業組織モデルケース２（出版社B）

地方にある出版社Bでは約800名の社員が所属している。主要なサービスは書籍、WEBコンテンツ、通信教育、学習塾、動画サービスなど。教育コンテンツを中心に配信・販売しており、高品質であることが価値になっている。新規コンテンツ開発において、各業界の課題や、専門家の知見を入れたいと思っている。繁忙期／閑散期は部署により異なる。サービス開発や記事制作をするうえで、海外や地方のニュース、画像、体験談などを取り入れたいと思っており、人員の短期的な交流、出向も望んでいる。

ステータス

業種	出版社
所在地	石川県金沢市
従業員数	800名
主なサービス	書籍、WEBコンテンツ、通信教育、学習塾、動画サービスなど
繁忙期	部署による
閑散期	部署による
組織の意向	高品質なコンテンツ開発を行うため、専門家や当事者の知見を反映したリアリティのある情報を即時に手に入れたい。